

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三三・四七・七二  
毎週一回発行

## 9月議 鞍ヶ池公園は緑の憩いの場 民間委託で公園機能低下

鞍ヶ池公園が指定管理者制度の導入で、民間による管理運営に変わります。9月議会では、指定管理者を指定する議案と、公園内に民間企業がキャンプフィールドを設計施工し、市が5億6700万円で取得する議案が上程されました。(共産党は2議案とも反対)

イプロジェクト共同企業体「大和リース(株) ホームメックス(株)」、川合造園土木、(株)スノーピークス、(株)スノーピークス地方創生コンサルティング、(有)エルミオーレ」です。トレーラーハウスが置かれ、キャンプ用品の販売、飲食店などの建物が公園内に設置されます。

都市公園法が変えられたことにより、市は新たな手法を取り入れたとしていますが、広大な緑多い鞍ヶ池公園は、今でも市内外から多くの人が訪れる魅力ある公園です。憩いの場としての公園機能の低下と、公園の役割の軽視が懸念され、問題です。

### 市民からの意見も

鞍ヶ池公園リニューアルについての市民の意見を紹介します。

広報とよた10月号では、鞍ヶ池公園のリニューアルを、



トップ紙面からカラー5ページで載せています。時代のニーズ、キャンプ場を目玉にしています。市民のニーズに合っているのでしょうか。豊田市の都市公園は、市街地調整区域や郊外地が多くなっています。例えば、古瀬間墓地公園、猿投運動公園、矢作緑地、鞍ヶ池公園です。問題点として①量から質というが、市街地で公園の量は不足しています②質を優先とするが、市街地の昆虫公園、新生公園など既存の公園は整備が遅れています。スタジアムがある中央公園の計画は、大駐車場を備えた調整区域の新規公園計画です。③鞍ヶ池公園は主に家用車で行く前提で、市外の高速道路の利用者を想定しています。SDGsからも、歩いて暮らせるまちづくりからも逆行です。④レストラン、カフェなど都会的な施設を持ちこんでは、キャンプの自然体験という趣旨にも反します。

財政が厳しくなっている中、コロナ禍で大変な時に、実施時期を含め、計画の再検討が必要です。

## 解散総選挙で政権交代を 足助と下山で街頭宣伝

衆議院選挙愛知11区の本多のぶひろ予定候補は21日、足助と下山で街頭宣伝を行いました。(写真)

解散総選挙は、いつあるかわかりませんが、遅くとも来年10月までにはあります。

菅首相は「自助、共助、公助」と、国民にはまず自助を求めています。今は新型コロナウイルスもあって特別な状況です。自助ではなく公助を強めるのが政治の役割。アメリカ製の戦闘機購入や政党助成金など税金の無駄遣いを改めれば財源はあります。

しかも菅首相は、国民には自助を求めています。地元の横浜市に本社がある日産自動車には、日本政策投資銀行を通じて1300億円の特別融資をおこなっていました。

1300億円には政府保証が付いていて、焦げ付いたら税金で肩代わりする仕組み。日産自動車は自民党に多額の政治献金をしていたので、まさに政治家の癒着ではないでしょうか。(赤旗日曜版10月18日付より)

自分のお友だち優遇、法律や憲法をないがしろに、が安倍政権と菅政権の共通点です。と、安保法制(戦争法)や「桜を見る会」、学術会議への人事介入について説明。

国会の首相指名選挙で日本共産党はじめ野党はそろって、立憲民主党の枝野代表に投票しました。次の解散総選挙で、市民と野党の共闘に力くみ、政権交代をめざしていきます。と本多予定候補は訴えました。

缶コーヒートの差し入れなど、温かい反応がありました。





9月議会の  
質疑報告

「にこにこバス」上郷線で  
豊寿園に行けるように

地域バス「にこにこバス」は上郷線（水・金曜日）末野原線（火・木曜日）の2路線ありますが、運行曜日が違うため各路線の乗り継ぎができません。上郷線に乗って「豊寿園」には行くことができず、「にこにこバス」を乗りやすくしてほしい」と住民から多くの要望が寄せられています。

また、和会町には南部休日救急内科診療所が開院し、こどもの外来療育施設、カフェ（障がい者の就労施設）も併設されていますが、バス路線がない不便な状況です。  
9月議会の地域生活分科会で根本みはる市議が「にこにこバス」の利用者数を質問し、令和元年度の末野原線の利用者は7036人、一方、上郷線の利用者は1843人で、末野原線の約4分の1とその違いが歴然としています。高齢者・障がいのある方のために、ルートの改善や乗り継ぎなど使いやすくすることが必要です。

9月議会の  
質疑報告

豊田スタジアムの市の持ち出し  
14億8千6百万円に



「豊田スタジアム」を中心とした中央公園費の歳出では、使料収入などを差し引いても管理や整備にかかった市の「持ち出し分」は、14億8千6百万円余に及ぶことが、質疑で明らかとなりました。  
大型イベントの誘致による税金が投入されてきましたが、コロナ禍で生活にあえぐ市民の暮らしの実態を前に、豊田スタジアムの管理のあり方の検討が、今こそ迫られています。

9月議会の  
質疑報告

市職員残業、最長・年711時間  
残業体制、非正規雇用の改善を

職員の非正規率は、教育保育職では実数で42・8%、フルタイム換算しても31・4%、技能労務職では76・7%、フルタイム換算で63・4%にもなり、市が率先して正規雇用を増やしていくことが求められます。一方、職員による年間の残業は、一番多かった職員は公園緑地管理課の職員が711時間で、次いで消防庁派遣で697時

間、保育課の職員が645時間にも達していました。  
ここ数年の推移から一層の残業削減、職員定数の拡大が必要です。



核兵器禁止条約

494議会が意見書

政府に参加要求

核兵器禁止条約の発効が迫るなか、日本政府に禁止条約への参加を求める地方議会の意見書が494となり、全自治体の27%にのぼることが、原水爆禁止日本協議会（日本原水協）の調べで19日までに分かりました。

禁止条約が国連会議で採択された2017年7月7日以降、請願や陳情を趣旨採択した11議会を含めたものです。6月議会以降、9月議会で26増えました。

岩手県議会が2度意見書を可決し、長野、三重、沖縄の3県議会が意見書を可決。鳥取県議会は陳情を趣旨採択しました。市町村議会は趣旨採択を含めて220市216町53村です。（しんぶん赤旗10月20日付より）



豊田市駅前でも核兵器禁止条約に日本政府も参加するよう求める宣伝。2020年8月

住みよい豊田を創る会

総会と交流会

コロナ危機のもとで  
市民の不安解消と市政の発展を

10月25日(日)

とき:午前10時~12時

ところ:豊田市福祉センター 44,45会議室

主催 住みよい豊田を創る会

豊田市議会では2018年の6月議会で、核兵器禁止条約に日本政府も署名・批准するよう求める意見書を豊田市議会として提出を、と求める請願が審議されました。共産党、とよた市民の会は賛成しましたが、自民クラブ、市民フォーラム、公明党の3会派が反対したため不採択となりました。